

# Mizuho Daily Market Report

2023/9/12

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.16	146.59	▲1.24	+0.12
EUR	1.0726	1.0750	+0.0050	▲0.0046
AUD	0.6435	0.6431	+0.0055	▲0.0030
SGD	1.3599	1.3606	▲0.0051	+0.0057
CNY	7.2928	7.2891	▲0.0548	+0.0145
MYR	4.6735	4.6730	▲0.0042	+0.0172
THB	35.46	35.50	▲0.02	+0.28
IDR	15347	15325	+0	+85
PHP	56.67	56.69	+0.04	+0.05
INR	82.87	83.03	+0.08	+0.28

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.288%	+2.4 bp	+10.9 bp
日本(10年)	0.709%	+5.4 bp	+6.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.638%	+2.8 bp	+5.9 bp
オーストラリア(5年)	3.882%	+5.7 bp	+3.6 bp
シンガポール(5年)	3.159%	+0.9 bp	+4.8 bp
中国(5年)	2.484%	▲0.6 bp	+2.3 bp
マレーシア(5年)	3.605%	+0.2 bp	+0.9 bp
タイ(5年)	2.708%	+2.9 bp	+14.4 bp
インドネシア(5年)	6.289%	+0.5 bp	+18.5 bp
フィリピン(5年)	6.112%	▲0.6 bp	+6.5 bp
インド(5年)	7.250%	+4.4 bp	+6.6 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,663.72	+0.3%	▲0.5%
N225(日本)	32,467.76	▲0.4%	▲1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,254.33	+0.4%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,083.23	+0.3%	+0.5%
FTSTI(シンガポール)	3,218.28	+0.3%	▲0.6%
SSEC(中国)	3,142.78	+0.8%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,455.04	+0.0%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,540.94	▲0.4%	▲0.5%
JKSE(インドネシア)	6,963.393	+0.6%	▲0.5%
PSE(フィリピン)	6,233.74	+0.2%	+0.3%
SENSEX(インド)	67,127.08	+0.8%	+2.3%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.34	+0.7%	+0.7%
金	1,922.30	+0.2%	▲1.0%
原油(WTI)	87.29	▲0.3%	#VALUE!
銅	8,375.50	+1.8%	▲0.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.00	-	148.00
EUR/USD	1.0680	-	1.0800
AUD/USD	0.6310	-	0.6450
USD/SGD	1.3570	-	1.3680
USD/CNY	7.2800	-	7.3500
USD/MYR	4.6700	-	4.6880
USD/THB	35.35	-	35.75
USD/IDR	15300	-	15360
USD/PHP	56.56	-	57.25
USD/INR	82.88	-	83.35

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

先週末に報道された植田総裁のインタビュー内容を受けて日銀に対する金融政策修正の思惑が高まり、ドル円は週初大きくキャップオフ。146円台半ばから徐々に値を戻す中、147円台前半でアジア時間オープンし、その後は下落基調。中国当局の牽制発言を受けたUSDCNHの下落も相まって水準を下げる。一時145円台後半まで下落。引けにかけての反発も一部に留まり、146円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は上昇。中国人民銀行が元安を抑制する姿勢を示したことで人民元が大幅に買い戻される展開となると他のアジア通貨も連れ高となった。

海外市場のドル円は146円台後半でNYオープン。NY午前は米金利が低下する展開が上値を抑え、146円台前半まで値を下げる。その後低下していた米金利が再上昇するのを跳ねながら、今度は146円台半ば付近まで反発する。NY午後は手がかり材料を欠く中、146円台半ばでの膠着感強い値動きが続き、146円台半ばでクロス。

## 【金利】

金利市場は、長期を中心に小幅上昇。イールドカーブはわずかにスティープ。主要経済指標発表が無く材料難のなか、未明にはアジア時間での日本国債売りに連れ安となる局面が見られたが、その後は今週に予定される消費指標を前に、方向感のない動きとなった。

## 【予想】

本日はドル円は方向感に乏しい推移を予想。週末の植田日銀総裁の発言を受け金融政策変更への思惑から昨日は円買いが強まる局面も見られたが足元では円買いの動きに一服感が出ている状況。昨日の値動きを見る限り、下落局面においては相応の押し目買い意欲もある模様である一方、円金利の動きに対する警戒も残る中では円売りも限定的となり明確な方向感の出づらいつい展開を予想。

## 【本日の予定】

(日本) 国債入札(5Y)  
(アジア) 7月 NZ 純移住者数  
(アジア) 7月 インド 鉱工業生産  
(アジア) 8月 NZ クレジットカード支出合計  
(アジア) 8月 インド CPI  
(アジア) 8月 豪 NAB企業信頼感 / NAB企業景況感  
(アジア) 9月 豪 ウェストバンク消費者信頼感  
(欧州) 7月 独 経常収支  
(欧州) 7月 英 雇用統計  
(欧州) 8月 英 失業率 / 失業保険申請件数推移  
(欧州) 8月 英 有給従業員月次変化  
(欧州) 8月 西 CPI(確)  
(欧州) 9月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数  
(欧州) 9月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数  
(欧州) 伊 国債入札(12M)  
(欧州) 独 国債入札(2Y)  
(米国) 8月 NFIB中小企業楽観指数  
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。